

22. 卵巣がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
								治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	産婦人科	9	4	状況	○	○	卵巣癌は、発見時には進行していることが多く、完全摘出が初回の手術では不可能なことがよくあります。しかし、最近の抗がん剤によく反応するので手術と抗がん剤を併用し、治療効果の向上を期待しています。	ア	産婦人科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/sanfujin/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり		なし	イ	http://		
2	放射線治療科	2	2	状況			婦人科と連携し、3次元放射線治療を行っています。	ア	放射線治療科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/housha-t/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績				あり	イ	http://		
3				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
4				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
5				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 卵巣がん 卵巣がん、卵管がん、原発性腹膜がん
------------------------------------	------------------------------